

2014年8月21日

## 米国ボルティモア&オハイオ鉄道博物館との姉妹館提携について

鉄道博物館（さいたま市）は、米国のボルティモア&オハイオ鉄道博物館（Baltimore & Ohio Railroad Museum、メリーランド州ボルティモア市）と、2014年9月5日（金）（現地時間）に、同館において姉妹館提携文書への調印を行うこととなりました。

両鉄道博物館は、コレクション、専門知識、人員、及び運営手法等の交流の実現、並びに国際的な鉄道遺産活動への協力を目的として姉妹館提携を行うこととなりました。この提携により、世界各地の旅行者への魅力の発信も期待されます。

調印式においては、米国ボルティモア市長が日本からの訪問を歓迎してくださる予定です。日本からは、在米日本国大使館公使、同参事官、東日本鉄道文化財団理事長、鉄道博物館長らが調印式に出席予定です。

ボルティモア&オハイオ鉄道博物館のコートニー B. ウイルソン館長は、「今回の提携は、世界的な鉄道博物館の一つとの業務関係を確実なものとし、鉄道遺産を国際的に維持し理解を深めるものであり、私たちの使命を遂行できる絶好の機会である」と述べています。

この二つの鉄道博物館の館長は、2013年11月に鉄道博物館で開催された第1回世界鉄道博物館会議に出席しています。また、鉄道博物館は2012年12月に英国国立鉄道博物館と姉妹館提携を結んでおり、それに次ぐ提携となります。



【ボルティモア&オハイオ鉄道博物館】



【鉄道博物館】

なお、姉妹館提携調印式については、別紙をご参照ください。

## 別紙

### 姉妹館提携 調印式について

姉妹館提携調印式は、以下のとおり開催されます。

- (1) 日 時 2014年9月5日(金) 11:00～11:30 (現地時間)
- (2) 場 所 ボルティモア&オハイオ鉄道博物館 ラウンドハウス
- (3) 式次第

①ボルティモア市長挨拶 Stephanie Rawlings-Blake

(ステファニー ローリングス ブレイク) 様

②在米日本国大使館公使挨拶 山野内勘二 (やまのうち かんじ) 様

③両館館長挨拶

ボルティモア&オハイオ鉄道博物館館長 Courtney B. Wilson

(コートニー B. ウイルソン) 様

鉄道博物館館長 大信田 尚樹 (おおしだ まさき)

④調印書署名

⑤記念銘板披露

⑥記念撮影

※ 調印式の様子については、9月8日(月)にお知らせを予定しています。

#### 参考 ボルティモア&オハイオ鉄道博物館について

ボルティモア&オハイオ鉄道博物館 (B&O Railroad Museum) は、「アメリカの鉄道事業発祥の地」と広く認められており、スミソニアン協会と提携している博物館です。当博物館は、アメリカ鉄道に関する、世界で最も古く (1830年に営業開始)、最も貴重であり、最も総合的なコレクションを誇っています。その40エーカー (16ヘクタール) の敷地には、200両に及ぶ車両、広大な歴史的建造物5棟、敷地全体に伸びる西半球で初めての1.5マイルに及ぶ線路等があります。